

広告特集

週刊

すみかくらぶ

老後も健康で快適・安心
大勢の家族が集える
「終のすみか」に



House data

【家族構成】夫・妻
【施工・設計】ユーケーホーム(株)浦野建設

特集記事:ユーザー紹介

住宅・不動産速報
バックナンバーはWebで
<http://www.sumikaclub.com/>



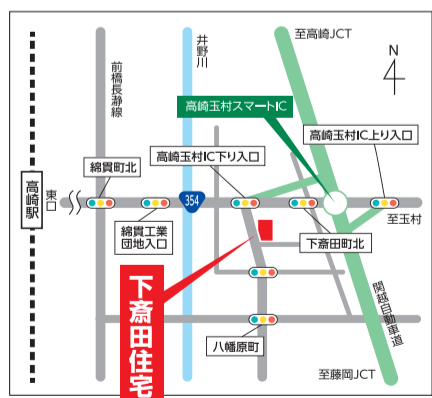
リフォーム相談会開催 7/22土・23日 会場:[高崎]下齋田住宅 AM10:00~PM5:00

地震に備えた耐震リフォームから
トイレ等の水回りまで全てお任せください。

見積無料!

- Q**
- 耐震補強工事はいくらぐらいかかりますか?
 - リフォームローンにはどんな種類のものがありますか?
 - 浴室のカビに悩んでいます、カビを無くすことはできますか?
 - トイレのリフォームの場合どのくらいの期間が必要ですか?
 - 外壁材の種類にはどのようなものがありますか?
 - 高齢者に配慮した浴室にしたいのですが、ポイントはありますか?
 - 二世帯住宅にしたいのですがどのようなプランがありますか?
 - リフォームに、国・県・市などの「補助金」は適用されますか?

A 相談会当日、分かりやすく
私たちがお答えします!



[高崎] 下齋田住宅
〒370-0025 高崎市下齋田町 393-3
予約不要 TEL.080-1361-9823

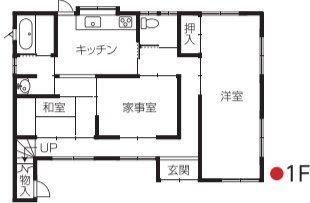
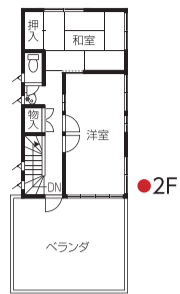
UKEdiare System 注文住宅 自由設計 <http://www.urano-kensetsu.co.jp/>
1,000万円台からの **家づくり UKユーケーホーム(株)浦野建設**
本社 TEL.027-344-1248(代) 〒370-0085 高崎市我峰町50-2



群馬県知事許可(般-26)第9771号 浦野建設設計事務所登録第4587号 住宅取得担保責任保険届出業者
長期優良住宅 住宅完成保証制度
安心を形に 地元密着 直接施工
ユーケーホームの直接施工 **直接施工** ユーケーホーム<施工>



白く輝くサイディングの壁に、銀黒の瓦屋根がマッチした素敵な外観



建築工法 / 木造軸組工法
 建築面積 / 72.87㎡
 延床面積 / 119.23㎡
 完成日 / 2016年12月



「快適な住まいにさせていただき、感謝しています」と満足の笑みを浮かべる龍見さんご夫妻

● 家族構成

龍見 孝志さん 65歳(夫)
 富江さん 64歳(妻)

老後も健康で快適・安心 大勢の家族が集える「終のすみか」に

新築技術をリフォームに

築42年の木造2階建て住宅を、柱と土台だけを残して大規模リフォーム。断熱や耐震化、バリアフリー化などをしっかり行うことで、快適で健康的な「終(つい)のすみか」に生まれ変わった。

工事を行ったのはユーケーホーム浦野建設。自由設計の注文住宅を基本に、新築住宅を1千万円台から提供しており、最近ではリフォーム工事にも力を入れている。

同社が得意としているのは高気密・高断熱や耐震性などに優れた「長期優良住宅」で、その高度な技術やノウハウは今回のリフォームにも遺憾なく発揮された。

「冬は暖かく、夏は涼しい快適な住まいを手に入れることができ本当によかった」と、施主の龍見さんご夫妻は心から感謝している。



白を基調にデザインした明るく清々しい空気に包まれたリビング。ご夫妻のくつろぎの場にぴったり

快適性や安全性アップ

白く輝くサイディングの壁に、銀黒の屋根瓦がマッチした外観は、あたかも新築のようなモダンな雰囲気をつたえている。室内は壁、天井とも白のクロスで統一。明るく清々しい空気に包まれている。廊下はナラの無垢材、キッチンや洗面脱衣室などは水に強いクッションフロアで、1階の段差をすべて解消した。

快適な暮らしのためのリフォームは、目に見えない部分でも入念に行われた。床下全面に防水シートを張って、地下からの湿気をシャットアウト。壁の内側に耐力壁や筋交いを何カ所も施し、コーナーの出窓を小さくして柱を付け足すなど、耐震性を大幅にアップさせた。また、壁内や天井裏、床下には高性能断熱材を入れ、すべての窓を樹脂サッシのLow-E複層ガラスに交換。高気密・高断熱の家に仕上がった。

「梅雨時の湿気や寒い季節の結露、底冷えする室内環境にずっと悩まされてきました。冬は暖かく、暑い日も快適に過ごせる今の生活が夢のようです」と奥さまは声を弾ませる。もちろん地震や火災に強く、安心・安全も担保されている。

間取り変えず思い出残す

実は2人だけの生活を送るご夫妻は、全面建て替えにするか、リフォームにするか随分迷ったという。リフォームを選択したのは、引っ越しせず暮らしながら施工してもらえること、子どもや孫たちと一緒に集える広いスペースを確保したいという思いがあったから。

夫婦だけの終のすみかなら小さな平屋でも十分。しかし、子や孫たちが遊びに来たときのために、2階部分をそのまま残し、間取りもほとんど変えなかった。

「子どもたちとの懐かしい思い出も大切にしたいですからね」と奥さま。家族のコミュニケーションを大切にしたいご夫妻の思いが、生まれ変わった家にぎゅっと詰まっている。



ガラス戸と障子に挟まれた廊下が、リフォーム前の和風の面影を残す



手洗いを新たに設置した便利なトイレ



最新の設備機器を備えた洗面脱衣室とシステムバス。段差のないバリアフリー仕様になっている



代表からひとこと(代表取締役・浦野孝好)

新築でもリフォームでも、住む人が健康で快適な毎日を送れることを第一に考えて、家づくりを行っています。もちろん、万一の際にも命が守れるように、地震や火災に強い安全性に優れたものでなくて

はなりません。これからも既存住宅の耐震化を広く働きかけていきたいと思っています。